

蚊 ダニ に注意！！

最近まで、「いつまでも寒いですね。」という会話が、よく聞かれましたが、暖かくなってまいりました。ここ丹南地域でも、スポーツや家庭菜園など、野外で活動される方の姿を多く見かけるようになりました。

「野外での活動」が活発になったのは、われわれ人間だけではありません。

「蚊」や「ダニ」といったムシたちも活発に活動し始めました。

これらのムシに刺されると「かゆい」「痛い」だけでなく、**重大な感染症**に感染する場合があります。これから秋にかけて、これらのムシの活動は続きます。どのような注意が必要でしょうか。

公立丹南病院の感染管理認定看護師、宮田こず恵さんに話を伺いました。

☆☆ 感染管理認定看護師からのアドバイス☆☆

「蚊」

蚊を媒介して発症する感染症に、「デング熱」、「ジカウイルス感染症」、「日本脳炎」、「マラリア」などがあります。

これらの感染症は主に熱帯、亜熱帯地域で流行していますが、グローバル化が進み海外との人の往来が増える中、海外で流行する感染症が感染者を通じて国内へ侵入することもあります。また、「デング熱」や「ジカウイルス感染症」等を媒介するヒトスジシマカは国内に広く生息しているため、今後、国内で蚊媒介感染症の感染が拡大する可能性は否定できない状況にあります。

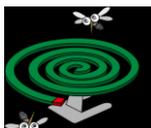
<対策>

感染してからの治療よりも、**蚊に刺されないための対策が重要**です。

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊にさされないよう注意してください。

雨水マスや野外におかれた空きびん・空き缶、古タイヤ、植木鉢の皿などに水がたまっていますか？

「たまった水を捨てる」、「水のたまるものを置かない」等、**蚊を発生させない対策を行う事も重要**です。



「ダニ」

春から秋にかけて、マダニの活動が盛んになり、人も野外での活動が多くなり、「重症熱性血小板減少症（SFTS）」等のダニを媒介して発症する感染症の発生が多くなります。

<対策>

感染してからの治療よりも、**ダニに咬まれないための対策が重要**です。

草むらや藪などに入る場合には、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴を履く等、肌の露出を少なくし、虫除け剤を使用するなど効果的な対策をとりましょう。

マダニに咬まれた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診し、処置をしてもらいましょう。



（公立丹南病院 感染管理室 宮田こず恵 氏）

もっと詳しく知りたい方は

福井県	蚊
福井県	ダニ

検索

福井県庁ホームページをご覧ください。

【担当】内容へのご質問やご意見はこちらへ → 福井県丹南健康福祉センター 地域保健課

Tel (0778) 51-0034 Fax (0778) 51-7804 E-mail t-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp 配信希望(停止)はメールでご連絡ください。